

昭和59年度決算〔29億円〕を公表します

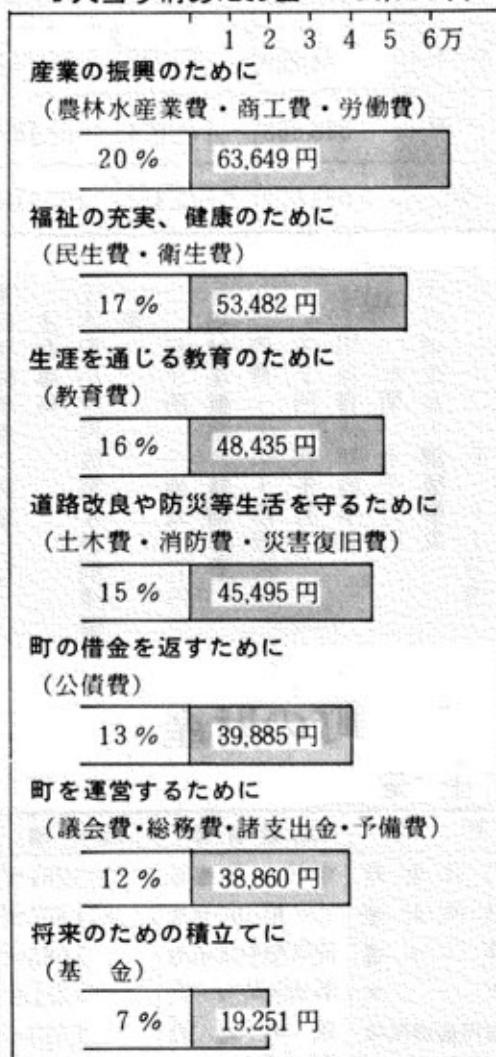
合理的な町村経営による

町民1人当り使ったお金

(一般会計)

1人当り使ったお金 309,057円

1人当り納めたお金 35,980円



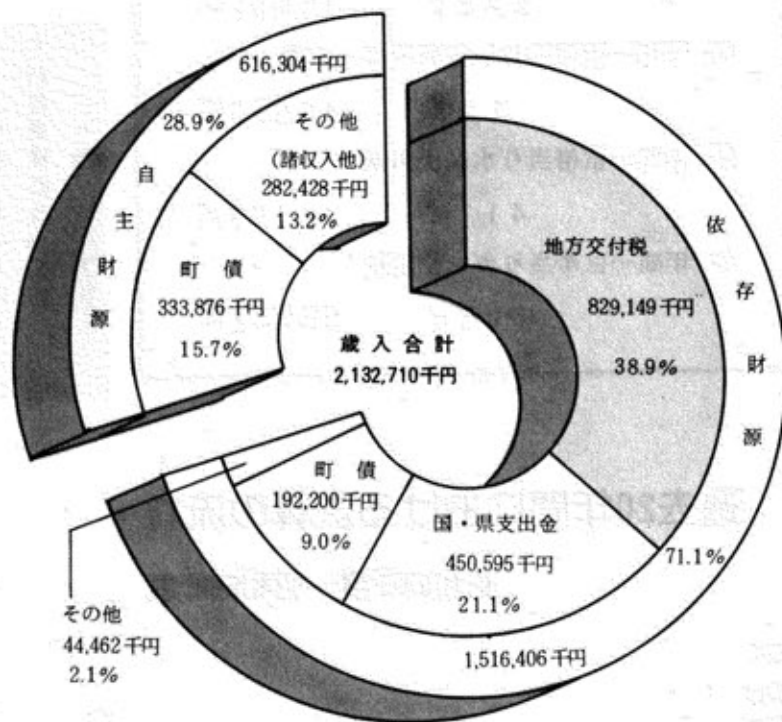
※人口は昭和59年9月1日現在の人口6,587人による。

監査委員報告から

去る8月27日から8日間にわたり、一般会計、特別会計歳入歳出決算に関する書類を審査した結果、予算の執行と決算は全般的に効果的かつ適正に執行されていると認められました。特に、投資的経費は、決算額の構成比では順調に推移し、公債費比率等町村経営を占う三項目は、郡内町村に比較して、財政運営に対する努力が顕著に現われていると、高く評価されました。

一般

歳入

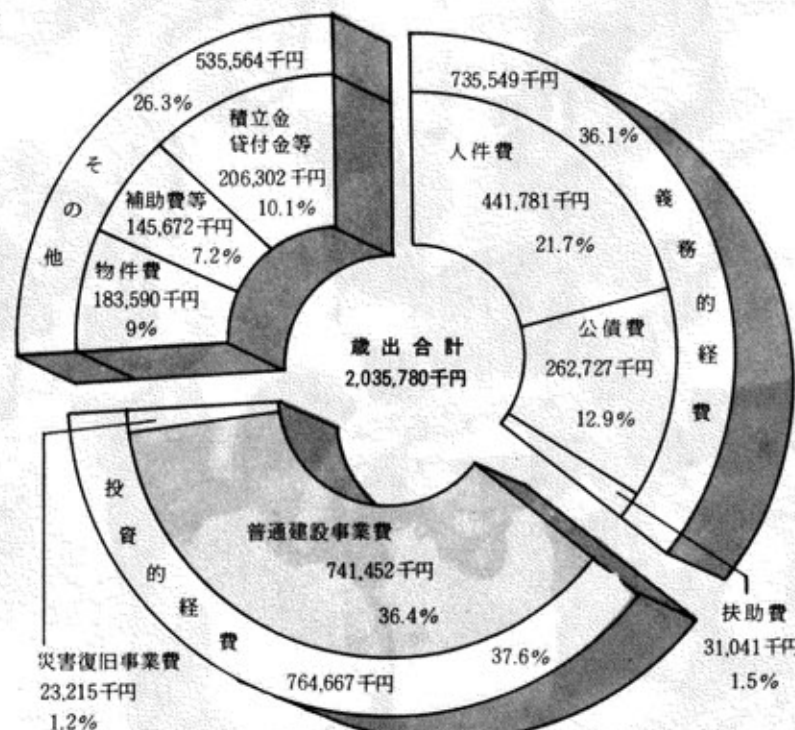


常値を示し、かつて県下のワーストスリーが、県下百十二市町村中、良い方から三十六番目にランクされるまで改善されました。基金積立においても、昭和五十八年度の①減債②財政調整③義務教育施設整備④国民健康保険給付準備⑤簡易水道事業運営等各基金の積立は、一億一千三十四万一千円、積立累積基金は六億四千七百七十八万七千円となっています。一般、特別各会計総額、二十九億円余りのお金がどのように使われたのか、主な内容をお知らせします。

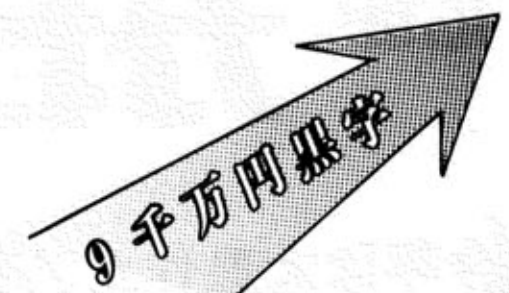
り大幅な黒字

会計

歳出



①人件費比率は四六・五%が二九・二%に。
②經常収支比率は八六・七%が七二・一%に。
③公債費比率は一五・七%が一・九%に。
四、社会経済情勢の推移に、適格に対応して、将来に負担を残さない「企業感覚」による「合理的町村経営」を強力に推進していること。など施策の成果が、年々財政の健全化に向けて大きく現われています。昭和五十三年から昭和五十八年の推移をみると、町村経営の良否を占う三項目は、①人件費比率は四六・五%が二九・二%に。②經常収支比率は八六・七%が七二・一%に。③公債費比率は一五・七%が一・九%に。といずれも正常値を堅持し、財政構造に弾力性が生じてきております。中でも公債費比率は、郡内町村の中でトップクラスの正



補助事業 大幅導入

景気の低迷化にあつて、企業感覚による合理的な町村経営やスクラップ・アンド・ビルド方式等の新しい行財政運営を導入し、学校建設や保育所建設、農業基盤強化など多数の大型プロジェクトを促進し、前年度を大きく上回る黒字となった昭和五十八年度

決算は、去る九月二十六日、町議会九月定例会に提出され、現在、慎重に審議されています。そこで、同決算の概要を紹介いたします。まず一般会計では、歳入決算額二十一億三千二百七十一万円、歳出決算額二十億三千五百七十八万円、差し引き、九千六百九十三万円の形式繰越となり、災害復旧事業等の明許繰越を差し引いた実質収

支額は、八千九百六十四万一千円で、前年度の実質収支額を二千二百八十万一千円上回る極めて良好な黒字決算となっております。特別会計事業では、①国民健康保険②老人保健③簡易水道④ガスの各事業とも別表のとおり大幅な黒字決算となっています。各会計の決算状況をみると、昭和五十三年以来進めている一、国・県の補助事業を積極

的に導入していること。二、起債による事業を極力抑え、公債費については、交付税に「みかえり」のあるものを選択していること。三、既定経費並びに制度の総見直しを行い「スクラップ・アンド・ビルド方式」を採用し、経費支出を厳しく抑制していること。四、社会経済情勢の推移に、適格に対応して、将来に負担を残さない「企業感覚」による「合理的町村経営」を強力に推進していること。など施策の成果が、年々財政の健全化に向けて大きく現われています。

町敬老会

お年寄りに歌や踊りをプレゼント

9月15日 川口町総合福祉センター

長 寿

(明28. 3. 31生以前)

住所	氏 名	年齢	住所	氏 名	年齢
前 原	桜井初太郎	97	岩出原	星野熊太郎	96
武道窪	綱 マツ	96	川口5	目黒 ミキ	96
相川口	真島 ナル	95	小 高	笹崎 キク	94
田 中	星野 サン	93	岩出原	星野 ミキ	92
野 田	堀沢 タケ	91	中 山	古田島武一	91
上河原	喜多村タケ	91	八郎場	小林 清吉	91
牛ヶ島	丸山 ッタ	90	中新田	山田 ナカ	90
牛ヶ島	丸山 キク	90	原新田	原田 キチ	90
木 沢	星野 リツ	90	原新田	小宮山タフ	90



さる九月十五日、町総合福祉センターにおいて、七十歳以上のお年寄四百二十名(対象六百二十六名)が参加し、敬老会が開催されました。(写真) 前日までの雨が、すっかりあがり、さわやかな秋日和となったため、早朝から出足は好調。この席で青柳町長は次のようにあいさつしました。「当町は定住構想の先進地として飛躍的な発展をとげました。都市と農村の交流の町として注目を集めるなど、多くの人々が視察に訪れるまでになりました。」

米 寿

(明30. 1. 1 ~ 30. 12. 31生)

住所	氏 名	住所	氏 名
岩出原	岡 村 マ ツ	川口6	中 林 エ ツ
上河原	喜多村孫太郎	木 沢	星 野 フ ミ
下 村	喜多村トラ	中新田	関 ト メ
小 高	石坂 扇 三 郎		

した。これもお年寄の皆さまの積み重ねられた努力のおかげです。これからも身体に注意し、いつまでも健康で、私たちに助言してください。米寿該当者七名にはお祝状と記念品が、金婚該当者十三組には記念品が手渡されました。式典のあとで、町文化芸能協議会の皆さんによる歌、踊、詩吟などが披露されました。長い間、社会をささえてこられた老人の方たちが、心豊かに日々を過ごされるように、この敬祝行事が一つの基点となることを願いながら、会を

- 小 田 前 木 相 武 牛 牛 原 小 牛 長 上
高 中 原 沢 川 道 ケ ケ 新 和 ケ 坂 河
原 中 原 沢 二 窪 島 島 田 北 首 坂 原
- (石坂 フジ) (森山 始) (大淵 ミヨ) (広井 志一) (広井 福太郎) (綱 六藏) (賀海 キシ) (保科 菊江) (山田 ヒデ) (関口 マツ) (星野 キヨ) (丸山 栄次郎) (米山 敬次郎)

金 婚

とじました。

もう一つの決算

もう一つの決算として昭和58年度の戸籍関係、ゴミ、し尿、及びガス水道関係をまとめて見ました。

各家庭において話し合い、資源の節約に努めましょう。

1,505世帯(3/31現在)

- ◎ 出生 123名
- ◎ 死亡 65名
- ◎ 転入 104名
- ◎ 転出 204名
- ◎ 婚姻 138組
- ◎ 一世帯当り人員 4.2名
- ◎ 年間一世帯当りゴミ処理量・経費 0.92t 11,021円
- ◎ 年間一世帯当りし尿処理量・経費 1.4kl 10,213円
- ◎ 年間一世帯当り水道使用量 411㎡ 48,179円
- ◎ 年間一世帯当りガス使用量 805㎡ 90,003円

昭和58年度会計別決算

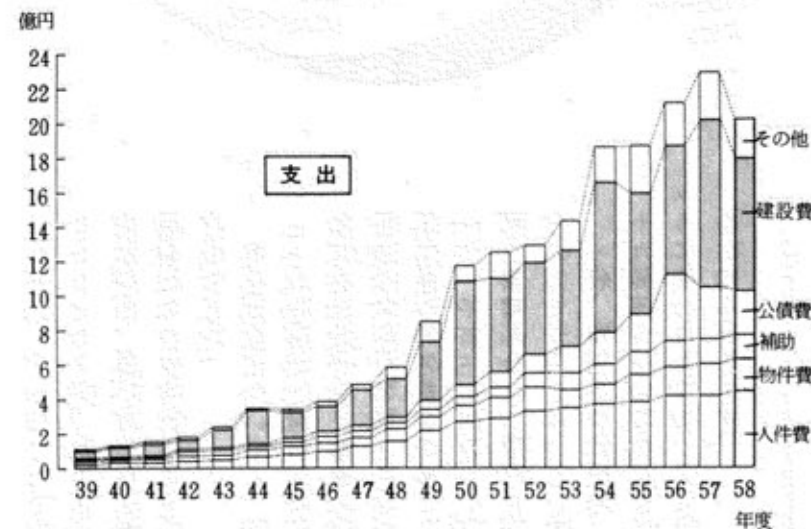
(単位千円)

会計名	歳入	歳出	差引	
一般会計	2,132,709	2,035,779	96,929	
特別会計	国民健康保険	313,549	275,788	37,761
	老人保健	256,673	225,446	31,227
	簡易水道事業	84,004	74,968	9,036
	ガス事業			
	(収益的)	146,768	141,262	5,506
	(資本的)	44,869	59,210	△14,341
特別会計・計	845,863	776,674	69,189	
合計	2,978,572	2,812,453	166,118	

- ▼昭和58年度に実施した主な事業
- ①木沢小学校改築及び関連事業 三ヶ所 一億五千万円
- ②農村基盤総合整備事業(西倉・上川・木沢地区) 五ヶ所 八千万円
- ③上川保育所新設事業 一ヶ所 七千万円
- ④町道改良・舗装事業 二十二ヶ所 七千万円
- ⑤地域畜産総合対策事業 六ヶ所 六千万円
- ⑥新農業構造改善事業 四ヶ所 五千万円

過去20年間における決算の流れ

昭和39年度～昭和58年度



町の財産

1. 土地

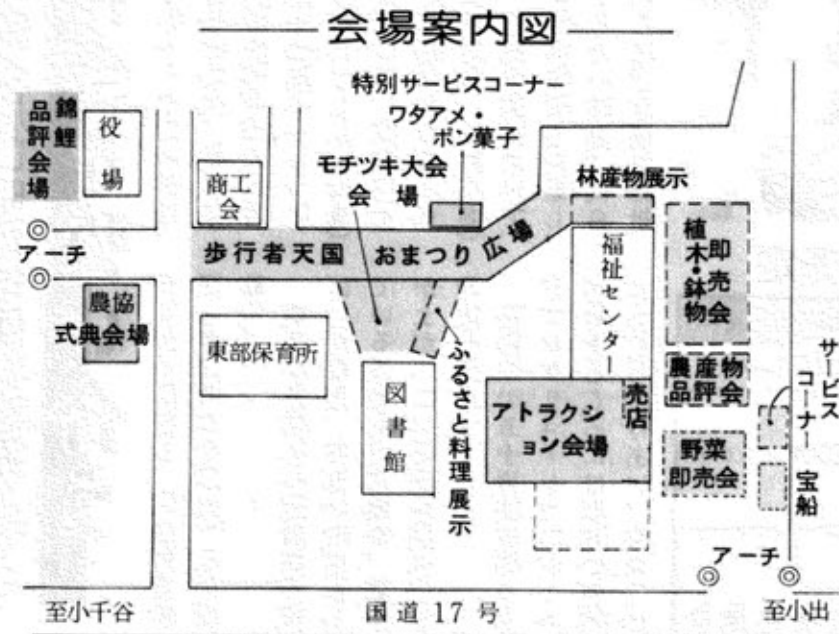
区分	施設名等	面積
行政財産	学校・公園他	173,281㎡
普通財産	山ノ相川跡地他	844,866㎡
簡易水道	東部簡易水道他	3,085㎡
ガス	各地区ガバナー室	1,281㎡
国民健康保険	医療施設	1,210㎡
合計		1,023,723㎡

2. 建物

区分	施設名	ヶ所数	面積
行政財産	学校・保育所他	57	29,065㎡
普通財産	教員住宅他	11	1,539㎡
簡易水道	東部簡易水道他	17	263㎡
ガス	各地区ガバナー室	16	161㎡
国民健康保険	医療施設	1	493㎡
合計		102	31,521㎡

第14回 農業振興まつり

10月21日 (町錦鯉品評会も同日)



- ◎午前の部
 - ・式典 (優秀農家、団体表彰) 農協三階会議室
 - ・映写会 (子供、老人向娯楽)
 - ・農産物品評会・野菜即売
 - ・展示・売店
 福祉センター周辺
- ◎午後の部
 - ・アトラクション 福祉センター
 - ・もちつき大会 文化会館前
- ◎併催行事
 - ・町錦鯉品評会 (役場前広場) 午前10時～午後2時まで

学校給食センター完成

2学期から中学も給食始まる



このほど、西川口の前里地区に、「町学校給食センター」が完成し、二学期から完全給食になり、子供達に喜ばれております。(写真)

この給食センター完成を期に、川口、泉水、田麦山の各小学校に加え、川口中学校が給食となりました。

(木沢小学校は、別に給食設備があります。)

同給食センターは、鉄骨造平屋建二百六十平方メートル、

集中豪雨 被害額二億円

去る八月三十日中越地方を襲った集中豪雨は、国道十七号通称坂塚を通行止するなど大きな被害を残して去りました。

町内では、住宅の床上浸水二棟、床下浸水五十棟、避難勧告四件、水田流埋〇・六ha、水田冠水四・八ha、土砂崩れ二ヶ所、道路・農業用施設四十七ヶ所、総被害額二億四百三十七万円に達しました。

最近の災害は、例年になく中小河川の急激な氾らんが合い次ぎ、局部的に大きな被害となっています。



集中豪雨のため道路が川となった (8/30 東部)

職員は、センター長一名、栄養士一名、調理員五名のメンバー。

献立は、パンに加え米飯、メン類等も大幅に取り入れられ、バランスのとれた給食となっています。

保護者や子供達の希望を多く取り入れ、「今日の給食はおいしかった」といわれた」と、職員一同張り切っています。

新しい医療保険制度 10月1日スタート

病院などの窓口で支払う一部負担の額

項目	いままで	改正後
①被用者保険 (サラリーマン本人)	外来=初診に800円 入院=1日に付き500円	診療のたびにかかった額の1割
② ①の家族	外来=かかった額の3割 入院=かかった額の2割	変わらず
③自営業など国民健康保険に加入している人	かかった額の3割	変わらず
④退職被保険者	かかった額の3割	かかった額の2割
⑤ ④の家族	かかった額の3割	外来=かかった額の3割 入院=かかった額の2割

患者が1カ月に支払う最高限度額

項目	いままで	改正後
一般	51,000円	変わらず
低所得者 (市町村民税の非課税世帯)	サラリーマン ……15,000円 自営業……39,000円	30,000円

この一部負担の最高限度額については、新たに次のことが定められました。

①1世帯で3万円以上(低所得者は2万1千円以上)かかった人が複数いるときは、合算して適用されます(例えば1か月の医療費が母3万、子5万のとき、合計金額8万円と最高限度額との差額は戻ってきます)。

②1世帯で最高限度額を超える支払いが、1年に4回以上あったときは、4回目からの最高限度額は3万円になります(低所得者は2万1千円)。

③血友病など、長期で高額の療養者の最高限度額は1万円です。

土づくり活発化

堆肥が見直されています



▲畜産農家の増加と共に堆肥の有効利用も進んでいる(荒谷)

畜産農家と稲作農家の間で堆肥と稲ワラ交換が急速に伸び、注目を集めています。

町では、プロ農家を育成し、複合営農への経営改善を図るため、各地区に畜舎の建設を進め、現在、百六十頭の肉用牛から毎年千二百トン近い堆肥が生産されています。

この大切な資源を利用し、各農家から喜ばれるアイデアはないものかと相談をかさね、この交換となったものです。

畜産農家は、最近化学飼料

他用途米の全量出荷を

今年韓国米の輸入や加工

今年韓国米の輸入や加工原料米の確保等、米をめぐる情勢は一段ときびしさを増しています。

水田利用再編対策が続く限り米の輸入は阻止しなければなりません。このようなときこそ米の流通にいささかも乱れがあっては食糧制度が揺らぐ事態にもなりかねません。

農家も消費者も食糧管理制度を守り適正な流通が確保されるよう協力ください。

一、米は全量を農協などの一次集荷業者へ出荷してください。また今年より始まった他用途利用米も契約数量全量を出荷してください。

二、緑故米、贈答米は三十キロが限度です。また遠方へは「米」と表示して送れます。

三、お米は知事許可の販売店で買しましょう。



スポーツの町宣言

10・11月の予定

- ◎第2回地区館対抗ソフトボール大会
日時 10月7日(日) 午前8時
場所 運動公園
- ◎第3回町民軟式庭球大会
日時 10月7日(日) 午前8時30分
場所 運動公園
- ◎協会長杯バレーボール大会 (リーグ戦)
男子6人制・女子9人制
日時 10日10日(水)・12日(金)・13日(土)
午後7時～10時
場所 川口中学校体育館
参加申込〆切 10月6日 バレーボール協会
事務局・広井 (☎89-3111・役場内)
- ◎泉水地区大運動会 泉水小学校
期日 10月14日(日)
- ◎西川口地区大運動会 川口小学校
期日 10月14日(日)
- ◎東山遊歩道ハイキング 東部地区館
期日 10月14日(日)
- ◎小千谷・川口駅伝競走大会
出発日時 11月4日(日)午前9時 小千谷市民会館
コース 小千谷～川口間往復

再会を誓い合う

去る九月十一・十二の両日、町運動公園を中心に、福島県の青年国内研修団と川口町青年団が、青年活動をテーマに交流研修を行いました。(写真)

福島県青年団は、同県内七つの地区から選ばれた青年代表八名(男性五名、女性三名)に到着後、運動公園において町のようすや同施設を視察し、テニスコートで一運動。同日の夜八時から、会場を福祉センターに移し、川口町青年団(参加者二十三名)との交流会。



町の社会教育 10月の予定

内容	期日	時間	場所
移動図書	10月2日(火)	PM 6:00～	木沢センター
親子のふれあい学級(和南津学級) "親子映画会"	10月3日(水)	PM 7:30～	和南津センター
郷土の自然と歴史の講座 第2回学習会(バスめぐり)	10月7日(日)	AM 9:00～	役場前集合
高齢者健康増進の集い	10月9日(火)	PM 2:00～	田麦山センター
高齢者健康増進の集い	10月12日(金)	PM 1:30～	和南津センター
移動図書	10月12日(金)	PM 6:00～	田麦山センター
町民芸能まつり	10月28日(日)	PM 1:00～	福祉センター

※申込み・問合せは町教委へ ☎89-3111

合いに。参加者全員で肩を組み、"若者たち"を合唱する頃には交流会は最高潮。最後は、堅い握手で再会を誓い合っていました。

上川保育所にお手玉のプレゼント

九月七日、武道窪会館において老人クラブ(会長・網六蔵氏)の皆さんが、保育園児のために、お手玉づくりをしてくださりました。赤い布ともみからは、会員

の方が持ち寄ったもので、手縫いの巾着に、手際よくもみがらが詰められます。このお手玉は、上川保育所の園児たちにプレゼントされました。

九月三十日は新しい保育所で、初めての運動会。心のこもったお手玉で、元気いっぱい玉入れゲームが行われました。

第28回 町長杯争奪野球大会

ハリケーン2度目の優勝

去る、九月二日、第二十八回町長杯争奪野球大会決勝戦が運動公園専用野球場において行われ、ハリケーンが昭和五十五年に続き二度目の栄冠に輝きました。(写真)

今年も晴天が続き、リーグ戦(参加二十四チーム)は順調に試合が進み、熱戦が続き、応援者も年々増加しています。



特に決勝は緊迫したゲームとなりました。ハリケーンはタイガースと対戦し、最終回〇対一の劣勢をひっくりかえし、二対一で見事なサヨナラ勝ちを演じ、選手と応援席は大騒ぎ。

健闘したタイガースは来年が楽しみなチームです。表彰式において青柳町長から、優勝チームのハリケーン

夢は海外旅行

ヤング紹介 ②6



和南津 小林征子さん

- 小林征子さんは、八郎場から長岡市の会社へ勤めている素直で明るいOL。
- Q 趣味は何でしょうか。
A ドライブ、手紙を書くこと、そしてお酒を飲んで歌を唄うこと。
- Q 休日は何をしていますか。
A ほとんど友達に会っています。
- Q 理想の異性像は。
A 嘘をつかない人、友達のたくさんいる人。
- Q 「結婚」について一言どうぞ。
A 現実的な問題ですね。もう二十二歳ですから…。
- Q 今の仕事はどうですか。仕事内容は特に言うところありますか。
A 今の仕事は、八郎場から長岡市の会社へ勤めている素直で明るいOL。
- Q 趣味は何でしょうか。
A ドライブ、手紙を書くこと、そしてお酒を飲んで歌を唄うこと。
- Q 休日は何をしていますか。
A ほとんど友達に会っています。
- Q 理想の異性像は。
A 嘘をつかない人、友達のたくさんいる人。
- Q 「結婚」について一言どうぞ。
A 現実的な問題ですね。もう二十二歳ですから…。
- Q 今の仕事はどうですか。仕事内容は特に言うところありますか。
A 今の仕事は、八郎場から長岡市の会社へ勤めている素直で明るいOL。
- Q 趣味は何でしょうか。
A ドライブ、手紙を書くこと、そしてお酒を飲んで歌を唄うこと。
- Q 休日は何をしていますか。
A ほとんど友達に会っています。
- Q 理想の異性像は。
A 嘘をつかない人、友達のたくさんいる人。
- Q 「結婚」について一言どうぞ。
A 現実的な問題ですね。もう二十二歳ですから…。
- Q 今の仕事はどうですか。仕事内容は特に言うところありますか。
A 今の仕事は、八郎場から長岡市の会社へ勤めている素直で明るいOL。

地区館だより 小学校体育館にふれあいの輪

木沢地区館



待望の木沢小学校建設により、すばらしい体育館が完成、地区館活動に大いに利用させてもらっています。定期活動としては、月2回民謡の練習と、毎週木曜日にはバレーボールの練習を行っています。(写真)

バレーボールは、男性軍と女性軍に分かれて、和気合い合い。時には父ちゃんが球をおとすと、母ちゃんのきびしいかけ声が……。また父ちゃんから母ちゃんへ愛のスパイク……。と楽しいひとときです。

練習のかがいがあり、去る7月1日の地区館対抗では木沢婦人部が初優勝しました。

この快挙に、みんなで喜びをわか

ち合い、優勝杯を手にしたその後の反省会では、バーベキューと生ビールの優勝記念の祝賀会となり、父ちゃん母ちゃんの楽しい集いになりました。

民謡の練習も、講師先生をおまねきし、いろいろな踊りを習うなど楽しく活動しております。

町史のほれ話 23



武道窪から荒谷への峠にある〔文政11年4月 善太郎〕(1828)



岩出原・星野七郎さん庭にある〔文政4年5月吉日〕(1821)

ほうそう神を祀る

ほうそう即ち、天然痘は古来恐ろしい病気で、一旦かかると死亡するか、顔や体にみにくいあとを残す伝染病である。明治の初め新政府は善政の一つとして真剣に天然痘の撲滅につとめた。当時の人々はほうそう神を祀って病気が去るように、又村に入らぬように祈った。

川口町でも写真の2ヶ所のほかに牛ヶ島観音さま庭と竹田・渡辺さんの森、相川口の森の中に見ることが出来る。明治5年(1872)2月柏崎県庁から「前からいう通り祈禱などを頼んで非合にたおれる者が少くない。疑をもたず近くの医師へ頼んで種痘せよ」と。又、太政官からも「種痘のよい苗が来たから各県から申し出て苗をうけるようにせよ。」とふれを出して種痘をすすめている。各村々の未種痘の者を調べさせているが、これには警察が一生懸命であった。医師も種痘の免許が必要で、田麦山の河本洞達などは早くから知られていた。種痘料は六銭とか八銭とか、家によって若干差がついていた。

非常な努力が重ねられて、大正末期には種痘が徹底し殆んど天然痘は根絶した。歴史的に見ると天平7年(735)聖武天皇の時代に流行し、9年には藤原一族はじめ死亡者が多く、延長3年(925)醍醐天皇も痘瘡にかかった。その後も時々大流行し、大赦を行って人心を静めたこともあった。安永2年(1773)には後桃園天皇も女御も痘瘡にかかった。明治18年(1885)種痘規則が制定され、同42年(1909)種痘法が公布され、天然痘の撲滅に尽した。長い戦いであった。

事業所得者の皆さんへ 記帳制度が設けられました

所得税法の一部が改正され、事業所得等(事業所得、不動産所得、山林所得)のある人は、記帳が制度化されました。主な内容は次のとおりです。

◎記帳制度

昭和五十八年分又は昭和五十九年分の事業所得等の金額が三〇〇万円を超える(青色申告者を除きます)人は、総収入金額や、必要経費を記録して、七年間保存することになりました。(昭和五十八年分の所得が三〇〇万円を超える人は、昭和六〇年一月一日から記録しなければなりません。)

◎記録保存制度

事業所得等のある人(青色申告者を除きます)で、記帳制度の対象とならない人でも、昭和五十八年分の確定申告書を提出した人や昭和五十九年分の確定申告書または総収入金額報告書を提出する人は、その業務に関して作成ま

たは受領した帳簿書類等を五年間保存することになりました。(昭和五十八年分の確定申告書を提出している人は、昭和六〇年一月一日以後の取引から保存しなければなりません。)その他、収支内訳書添付制度や、総収入金額報告制度ができました。

そこで、この制度につきまして納税者の皆様のご理解をいただくために、次により説明会を開催します。該当する人は是非出席してください。

(開催日程は次のとおりです)

日時 昭和五十九年一〇月十七日(水)、午後一時三〇分から三時三〇分まで。

場所 小千谷市本町・小千谷商工会議所三階会議室。

対象 小千谷市及び川口町に居住する事業所得等のある人。

講師 関東信越税理士会小千谷支部所属の税理士。

※ くわしくは小千谷税務署所得税資産税部門におたずねください。

交通安全

キャラバン隊来町



去る九月十二日、当町に交通安全キャラバン隊が訪れ、総務庁長官のメッセージを町に伝達しました。(写真)

(社)全国交通安全母の会連合会が、国の交通安全対策担当総務庁の委託をうけ、全国七ブロックに分け、「みんなですすめる交通安全」をテーマに、交通安全思想の普及と交通事故防止を目標に、各地区

の母の会を中心にキャラバン隊を組織し実施されたもので

す。新潟県においては、九月十日から十三日までの間、二十三日町村を回り、市町村長への総務庁長官のメッセージ伝達、保育所における交通安全教室を開催するなど、交通安全を呼びかけていました。

退職金づくりは 国の制度を利用しよう

長岡労政事務所

退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようにするために、中小企業退職金共済制度があります。

この機会に皆様のご利用をおすすめします。

▽特色

- ① 国の制度ですので、安全・確実です。
② 月々少額の掛金で対応できます。(千二百円から各種)
③ 過去の勤務時間も通算できます。
④ 退職金に国庫補助金がつきます。
⑤ 掛金は金額経費扱いになります。
⑥ 福利厚生施設を設置する場合、その資金を低利で受けられます。

▽加入手続、問い合わせ先
長岡市総合庁舎内
長岡労政事務所
☎ 三四一三一一

学校・保育所に 春咲きの球根配布

町社会福祉協議会

このほど、町社会福祉協議会から、町内全小中学校と、全保育所に、春咲きの花の球根が配られます。

植物を育てることによって、子ども達の心に優しさが育つように、情操教育の効果と、加えて環境の浄化に期待を寄せています。

郵政大臣から 米寿のお祝い品

米寿のお祝い品

郵政省簡易保険局は、今年も「敬老の日」にめでたく米寿を迎えたお年寄りに記念品(湯呑み茶碗)を贈呈しました。が、当川口町の該当者(明治二十九年生)は次の九名で、今までの最高となっています。

- 荒谷 平沢徳太郎
八郎場 喜多村サダ
川口三 古田島徳治
牛ヶ島 丸山 クラ
上河原 丸山 ソメ

みんなの胸に 赤い羽根



※川口歯科診療所から善意の寄付がありました。

- 山ノ相川団地 笹崎 キク
川口三 中林 クラ
貝ノ沢 森山 ワカ

なお、簡易保険局では昭和四十四年から毎年記念品を贈ってききましたが、今年の全国の対象者は白寿者(明治十八年生)が一、七六四名(当町には該当者なし)、米寿者(明治二十九年生)が九七、五三六名、合計九九、三〇〇名となっております。高齢者社会を反映して来年度は一〇万名突破は確実とみられています。受領者の皆さん、どうぞお元気で毎日を楽しくお過ごしください。

防犯運動 10月11日→10月20日

- 考えて! ほくらが育つ環境を
●少年を非行から守ろう
▼少年を取りまく社会環境はこれでよいか (大人の責任)
▼家庭での良い環境(親子の対話)
▼交友関係は良い友達を (細かい気くばり)
▼シンナー類の乱用は心身に有害 (子どもの持ち物に関心)
手分けして閉める 見回るわが家の防犯
●最近侵入窃盗が増えている
ドロボウから被害を防ぐために
▼チャットのルスでも必ずカギかけをする
▼外出するときの隣近所の頼み合い
▼カギかけを習慣づけよう
▼駐車した愛車にカギを忘れない